(様式5)

令和3年度 学校運営協議会委員評価報告書

学 校 名 湯梨浜町立羽合小学校

校 長 名 谷 口 章 人 印

評価日	
評価・提言	学校の所見・改善策等
<ul style="list-style-type: none">・S S Tの学習が効果的であったようだ。スキルが定着するよう日常的な取り組みを大切にされているのがよいと思う。・読み書き計算の基礎の定着については、粘り強い取り組みが必要と感じる。・I C Tの活用は大切なことだと思うが、使えることとあわせて、正しく使うことも教える必要があると思う。・タブレットの活用は慣れれば極めて有用だが、そこに至るまでが大変。先生方が十分な指導ができるか少し不安がある。また、メンテナンスなどは機器やシステムに関してある程度の知識が必要であり心配。・基本的な生活習慣の定着は、子どもだけの指導だけでは難しいように思います。P T A研修会、体験発表等、子どもだけの指導ではなく、保護者の生活習慣の改善も必要に思います。・基本的な生活習慣の定着については、家庭にかかわる部分が多いので、手の届きにくい部分があり、難しさを感じる。評価指標や評価の内容も工夫してみてもどうか。・コロナ禍の中で地域とのつながりを持つことは大変だと思いますが、色々と工夫されていると思います。	<p>→取り組みの成果が学級の落ち着き、学校の落ち着きにつながったことを実感しており、今後も継続する方向です。</p> <p>→朝自習の工夫や放課後学習等、授業時間以外にも自主的に学べる時間を設定し定着を図るように努めます。</p> <p>→リテラシーもスキルとあわせて指導しており、今後も充実させていきます。</p> <p>→これまで定期的に教職員は研修を積み重ねており、多少のスキル差はあるものの、全職員が授業で活用できる水準には達しています。メンテナンスは必要に応じて専門業者やI C T支援員に任せるなどし、教師は授業に専念できるような態勢が整えられています。</p> <p>→P T Aの各種専門部と連携し改善・啓発に取り組んでおり、さらなる充実を図る予定です。</p> <p>→より具体的にアプローチできるよう検討します。</p> <p>→ほぼ毎日のように少人数のゲストティーチャーにお越しいただき、家庭科、習字などお世話になっており、来年度も様々な形で体制を充実させたいと思います。</p>